

「倉敷市地域公共交通計画」の策定時期及び 「倉敷市地域公共交通網形成計画」の計画期間の変更について

【現行計画】

- ・「倉敷市地域公共交通網形成計画」

計画期間：平成29年度～令和3年度の5年間（今年度が最終年度）

【背景】

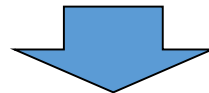
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大の影響による公共交通利用者の減少
→交通事業者において、輸送収入、資金繰りは厳しい状況

【変更理由】

このような状況の中、新計画となる「倉敷市地域公共交通計画」の策定にあたり、

- ・後期高齢者等、交通弱者の状況
- ・コロナ禍の影響による交通事業者の状況
- ・公共交通に関する市民の意向

など、「公共交通の現状」について、多方面から綿密に把握し、計画策定するためには期間を要する。



- ・新計画となる「倉敷市地域公共交通計画」の策定時期を、令和4年度末に変更したい
- ・現行計画の「倉敷市地域公共交通網形成計画」の計画期間を、令和4年度末までに変更したい

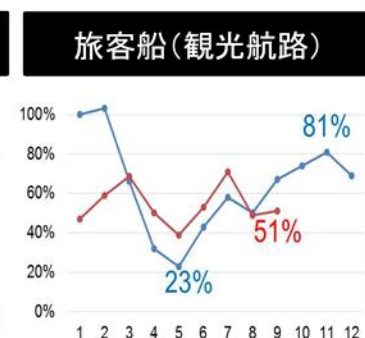
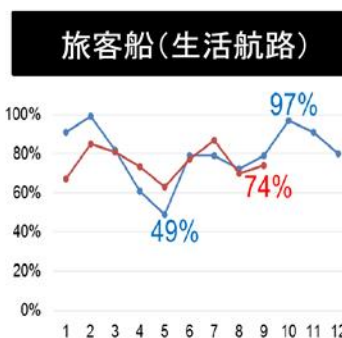
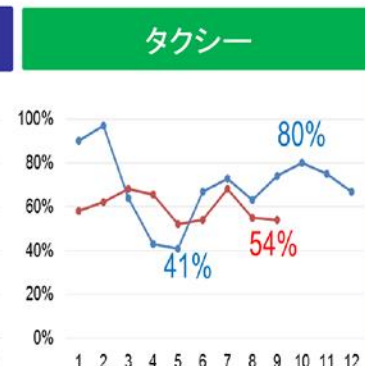
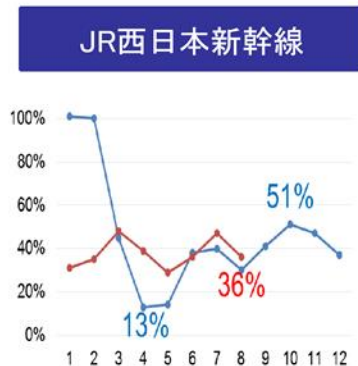
中国運輸局管内の状況(新型コロナウイルス感染症関連)

令和3年9月末時点

交通事業者の概況

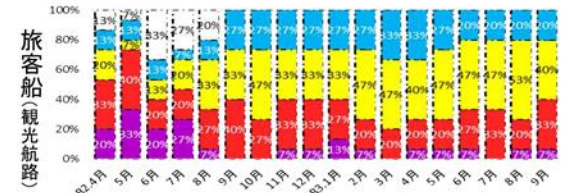
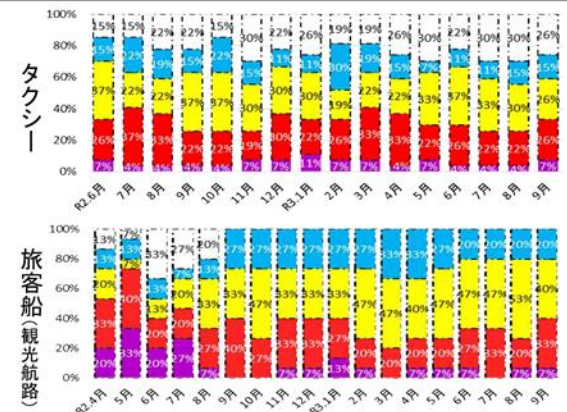
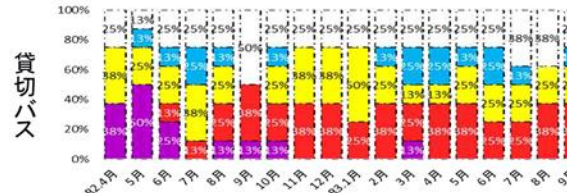
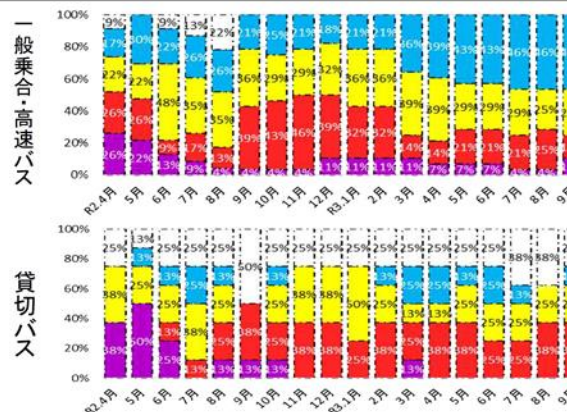
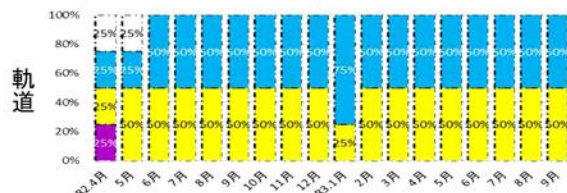
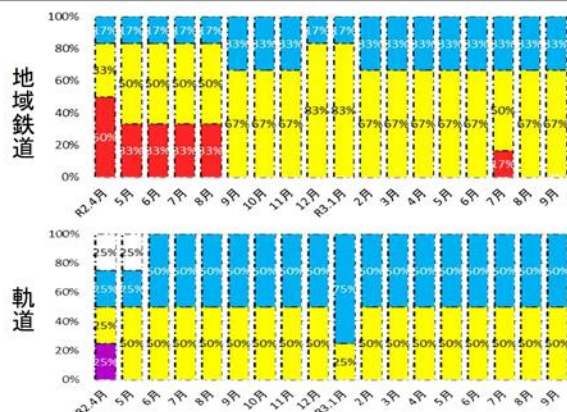
(令和元年同月比)
運送収入

青線: R2/R元
赤線: R3/R元



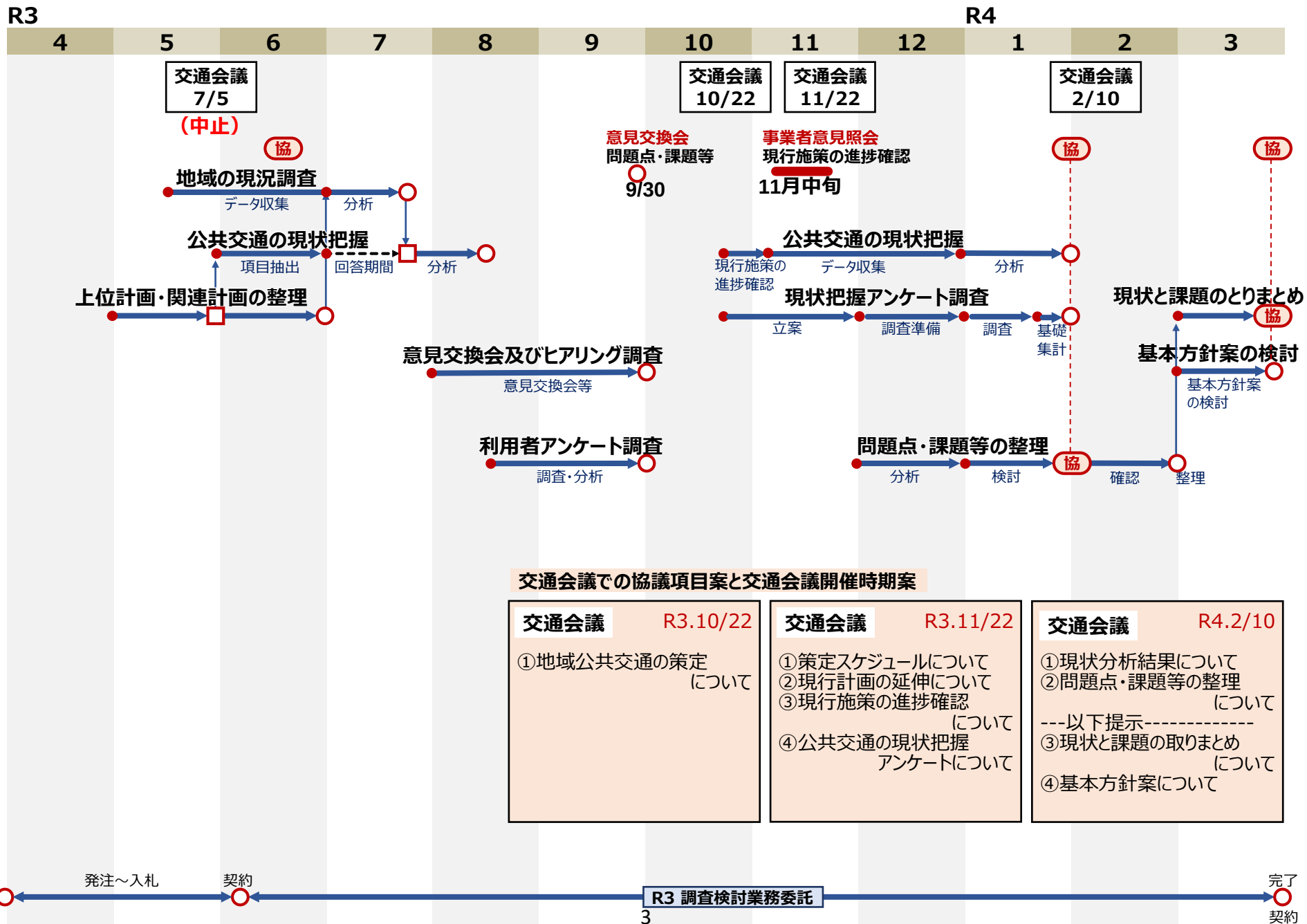
資金繰り

無色: 無回答
青: 1年~
黄: 6ヶ月~1年
赤: 3~6ヶ月
紫: ~3ヶ月



※1: 各事業者団体等調査結果より集計。一部特異なデータは除いて集計。※2: 資金繰りの状況は、現在の状態が続いた場合、経営を何ヶ月保つことができるかを調査したもの。※3: JR西日本及びJR西日本新幹線の運送収入は、広島支社のデータ。※4: 調査対象事業者数: 地域鉄道6社、軌道4社、一般乗合バス28社、高速バス16社、貸切バス8社、タクシー27社、旅客船80社(資金繰りは15社)

倉敷市地域公共交通計画策定スケジュール（案）（令和3年度）



倉敷市地域公共交通計画策定スケジュール（案）（令和4年度）

